

松江県土整備事務所 広瀬土木事業所 沿革

明治25年(1892)

第一土木管区(松江市、八束郡、及び能義郡を管轄)を松江市に設置

大正12年(1923)

郡制の改廃により広瀬土木管区事務所を設置(能義郡を管轄)

昭和24年(1949)

広瀬土木出張所に改称

昭和31年(1956)

松江土木事務所広瀬分室に改称

昭和32年(1957)

広瀬土木事務所に改称

昭和43年(1968)

布部ダム(県企業局施工)の完成により布部ダム管理事務所を設置

昭和55年(1980)

山佐ダム(県企業局施工)の完成により飯梨川水系ダム管理所を設置

平成9年(1997)

石原地区に新庁舎新築・移転

平成16年(2004)

松江土木建築事務所 広瀬土木事業所に改称(松江土木建築事務所に統合)

平成16年(2004)10月

旧安来市、広瀬町、伯太町の対等合併により「安来市」誕生

平成18年(2006)

松江県土整備事務所 広瀬土木事業所に改称